

Sanmei Group 三明グループ -Maximizing Synergy-



▶ 人事担当者メッセージ

当社は、創業昭和3年以來長きに亘り、質の高い技術商社としてモノづくりに貢献しております。

私たち三明グループは、商社部門である(株)三明を中核とし、ハード(機械)の三明機工(株)、ソフト(制御)の三明電子産業(株)のメーカー部門で盤石な経営を行っています。

創業以來、これまで1度も【赤字決算】がなく、さらに【無借金経営】です。今では、10年間売り上げが0であっても社員へ給与を払える【留保金】を持つまでになりました。豊富な資金力を武器に、新製品の開発や設備投資に積極的に取り組み、常に時代の最先端を進んでいます。

新入社員は1年間、三明グループ内企業を回り研修を行い、2年目に「やりたい職種、やりたい部署」の希望を優先した配属で、自ら育つ人材となります。また当社は、中小企業としては珍しく非同族会社。株主はグループの社員が大半を占め、社員の活動の成果物である利益は、社員へ還元しています。定年は他社よりも先に65歳に延長し、給与据え置きも保障。社員がいまいきと長く活躍できる環境を整えています。社員同士の仲がとてよく、仕事に関わる環境をとて大切にしております。さまざまな業界に販売網があり、景気に左右されない成長分野への展開など、臨機応変な対応が出来る強い体質の当社で、思いやりある温かい仲間たちと一緒に働きませんか?世の中の役に立つ、大きなやりがいを感じられるはず!

▶ 会社概要

事業内容 グループ製品・産業用/生産自動化の電機製品・ロボット・自動制御装置・モーター制御・そして、小型から大型までの機械装置・超精密分野ナノテクノロジーの製品等の開発、設計、生産、販売の総合メーカー。(株)安川電機の静岡唯一の代理店。

設立 1928年4月20日

資本金 2,000万円

売上高 160億円 グループ全体 240億円(2020年3月実績)

代表者 代表取締役会長 内藤 義之
代表取締役社長 笠井 茂

従業員数 125名 グループ全体 340名

事業所 本社/静岡市
支店/東京、西東京、中部、大阪
営業所/神奈川、沼津、北関東、山形、浜松、名古屋、北陸、長野、八戸
工事部/富士市

関連会社 三明機工株式会社、三明電子産業株式会社
山銘(上海)機電貿易有限公司(中国)、SIAM SANMEI Co.,Ltd.(タイ)



株式会社 三明

〒424-0825 静岡県静岡市清水区松原町6番16号

TEL: 054-353-3271

採用担当: 総務部 小山、伴野

E-mail: saiyou@sanmei.co.jp

▼採用サイト



ロボットと エンジニア

SANMEI GROUP IDENTITY
sanmei



sanmeiって
どんな会社？

三明は、産業用ロボット
や FA (ファクトリーオート
メーション：工場の自動化) を
提案し、生産・販売・メンテナ
ンスまでトータルで行っています。今ま
で人が行っていた仕事を機械化するこ
とで、人の仕事を、より安全で快適に、
より知的に、そしてラクにします。



ロボットで、もっと便利に、楽に、面白く！
モーションで、もっと自由に！

SHIZUOKA
HEADOFFICE
静岡本社
せりざわ しんいちろう
芹澤 信一郎
2017年入社
健康プロデュース学科卒

知識は三流でも、気持ちは一流であれ！

見た目どおり？明るく元気なムードメーカー的存在。
責任感が強く、自分に任された仕事は自分でやり遂げたい！
でも分からない時、困った時は先輩がバックアップしてくれる！
人間関係で会社に行きたくないと思ったことは一度もない！

三明に出会ったきっかけは合同会社説明会。通路を歩いていたら声をかけられ、振り向くと、人事担当者がとてもにこやかで。思わず座って話を聞いてみたが、「産業用ロボット」と言われても全く分からなかった。でもその人事担当者が私の事を覚えていてくれていて、その後も合同会社説明会に行くたびに、にこやかに声をかけてくれ親身に接してくれた。それが嬉しくて、業務内容は相変わらずよく分からなかったが、個別会社説明会に参加してみようと思った。そして実際に会社に行くと、活気があって人が良い社風が、自分に合っていると感じ、入社を決めた！三明にして良かったと心から思う。

株式会社三明
営業 芹澤 信一郎
入社2年目

工場

あつちようど
良かった！

機械について
何かお困りごとは
ありませんか？

三明の
芹澤です

SHIZUOKA
HEADOFFICE
静岡本社
やまもと たすく
山本 介
2014年入社
経済学科卒

新しくて老舗、難しくて面白い！

「抱え込まなくていいよ」、営業一年目の頃、
仕事で一人、悩んでいたら、先輩がかけてくれた言葉。
「先輩に任せればいから」という意味。それでも自分は
「協力」という強力な武器を得ながら自分でやり抜いた！

学生時代のアルバイトの影響で、人と話す仕事がしたいと思った。三明の会社説明会に参加した時、人柄の良さ、雰囲気の良い感じ入社を決めた。今もその印象は変わらない！
現在は、関節が片腕7個もあって自由自在に動くロボットなど、ものづくりの現場を自動化する最先端のものを提案営業。文系出身だが最先端技術を扱う、難しくて面白い仕事。文系の私を含めて最初は誰でも製品知識はゼロ。でも何より、お客さまと会って話すことが、自分の成長の近道。お客さまの方から趣味の話が出て盛り上がることもしばしば。
だから知識がなくても怖がらなくて大丈夫！

三明
営業 山本 介

山本
そう

仕事もプライベートも、最先端に行く！

新しもの好きで、人気のお店やスイーツは必ずチェック！
周囲の人にお土産として配るところは女子力 No.1?!
いや、最先端に敏感で、それを広めるインフルエンサーだ！
モーターの営業を中心に、最先端に絡んでいく！

就活の時は、初めから「BtoBの営業」と決めていた。「なんで？」
「難しそう」という声が聞こえてきそうだが、BtoB(企業向け)の営業は「欲しがっている人(会社)」に、ピッタリのものをお
仕事。ニーズに合っているから、不特定多数の人に営業する
BtoCに比べ、お客さまとの「つながり度」が高いと考えたから
だ。中でも三明は、最先端のロボットを扱えるのがポイント！
あと、「転職」について心配している人も多いと思う。私自身、愛
知県出身で大学も愛知、で今は東京勤務。全く知らない土地でも
プライベートの友人はできるから心配しなくてOK！三明には
親身になってくれる上司や先輩もいるから安心して！

TOKYO
BRANCH
東京支店
たなか りょう
田中 涼
2014年入社
経営情報システム学科卒

株式会社三明
営業 田中 涼

この件
お願いする

うちでしたら